



## 韓国における口蹄疫の再発生について

4月17日、慶尚北道永川市で口蹄疫が発生したとの報告がありました。

～韓国におけるこれまでの発生の経緯～

- ・昨年11月末から口蹄疫が発生し、3月末までにソウル特別市、全羅北道、全羅南道を除くすべての地域の3,447農場で感染を確認。殺処分:6,200戸 348万頭
- ・昨年12月、韓国政府は口蹄疫ワクチンの接種を決定。本年1月には全国のすべての牛及び豚を対象に接種を決定(2月からは鹿と山羊にも接種)。
- ・4月3日、一連の発生が終息し、すべての移動制限が解除された旨報告。



・4月17日、慶尚北道永川市の養豚農家から口蹄疫疑いの届出があり、検査の結果、口蹄疫(O型)であると確認(67頭中6頭)。この農場は、ワクチン接種済みの農場。口蹄疫に感染した6頭の殺処分と周囲500mの地域の観察を強化。

## 畜産農家の皆様へ



**引き続き飼養衛生管理の徹底及び早期通報をお願いします。**

- ・自分の農場に入る際も、靴や持ち込む物の消毒を徹底しましょう。
- ・外部からの人や車をなるべく農場に入れないようにしましょう。
- ・畜産関係車両をはじめ、農場に立ち寄る車(タイヤや運転席)や持ち込む物は必ず消毒しましょう。
- ・発生国に滞在していた人や発生国から輸入された物を農場に近づけないようにしましょう。また、従業員も含めて、口蹄疫が発生している国への渡航はできる限り控えましょう。
- ・口蹄疫を広げないためには早期発見がとても大切です。おかしいと思ったら、すぐに獣医師または最寄りの家畜保健衛生所に連絡しましょう。

再確認

## 口蹄疫とは・・・

牛や豚などがかかる感染力が非常に強い伝染病で、まず発熱や食欲不振が見られ、次によだれを流し、口やひづめ、乳房に水ぶくれができるのが特徴です。

舌の水ぶくれ(初期の症状)



口内のびらん(ただれ)



多量のよだれ(泡沫性)



鼻の水ぶくれ



蹄部の水ぶくれの破れ



乳房の水ぶくれ



日頃から注意して観察し、異常がある場合はすぐに獣医師または家畜保健衛生所まで連絡をお願いします。

山梨県西部家畜保健衛生所

TEL:0551-22-0771 FAX:0551-22-6728

休日:090-5564-1018/090-5568-0817